

清須市の重点施策について（平成25年度～平成27年度当初予算）

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
安全・安心で自然が息づくまちづくり	自転車等駐車場の管理運営計画の策定 5,329 千円 自転車等駐車場の適正な利用及び管理運営などに関して、有料駐車場の整備化を視野に、総合的な計画を策定する。	自転車等駐車場の整備に向けた協議推進 263 千円 「清須市駅前自転車等駐車場整備基本計画」に基づき、平成27年度の自転車等駐車場整備に向けた協議を進める。	自転車等駐車場の整備 109,597 千円 名鉄新清洲駅前に有料自転車等駐車場を整備する。また、土地開発公社において今後予定する事業用地の先行取得を行う。
	見守りカメラの設置支援 1,000 千円 見守りカメラの設置費を助成することにより、犯罪の未然防止を図るとともに地域の自主的な防犯活動を支援する。	手提げ型ごみ袋の試験的導入 7,209 千円 高齢者及び単身者等小口利用者の利便性を考慮して、可燃ごみ袋（中・小サイズ）を試験的に手提げ型の形状に変更する。	すべてのごみ袋を手提げ型に順次変更 34,070 千円 平成26年度の試験導入結果を反映し、すべてのごみ袋の形状を手提げ型に順次変更する。
	民間住宅の耐震化支援 18,650 千円 東海地震・東南海地震による家屋倒壊等の被害軽減を図るため、民間住宅の耐震診断及び耐震改修を支援する。	雨水貯留施設の整備に着手 9,000 千円 新川流域水害対策計画（47計画・河川分）に基づき、雨水貯留施設を上新公園に設置するため詳細設計を行う。	雨水貯留施設の整備 66,600 千円 新川流域水害対策計画（47計画・河川分）に基づき、上新公園に雨水貯留施設を整備するとともに、枇杷島公園に設置する雨水貯留施設の詳細設計を行う。
	耐震シェルター等の設置支援 1,500 千円 高齢者等が居住する耐震改修未実施の木造住宅を対象に、耐震シェルター及び防災ベッドの設置費用を助成する。	耐震改修促進計画の見直し 6,646 千円 国の南海トラフ大地震の被害想定見直しや、耐震改修促進法の改正等に合わせ、清須市耐震改修促進計画の見直しを行い、ハザードマップを作成する。	東海豪雨の記憶を風化させないための事業を実施 32,000 千円 平成27年度は東海豪雨から15年目に当たることから、その記憶を風化させないため、図書館における企画展示等事業や市民参加による道路側溝清掃事業などを実施する。
	危機管理体制の強化 5,158 千円 自衛隊OB職員を新たに雇用し、災害発生時等における危機管理体制の強化を図る。	広域的な消防指令センターの整備 631 千円 西春日井広域事務組合へ負担金を支出し、広域的な消防指令センターを整備する。	地域防災計画の見直し 4,601 千円 県の地震被害予測調査をもとに市内における南海トラフ地震の被害想定を取りまとめるとともに、県地域防災計画の修正等を踏まえた計画の見直しに着手する。
	自主防災活動の支援 8,844 千円 自主防災会を支援し、組織力の強化を図る。	地域防災リーダー養成講座の実施 216 千円 地域防災力の向上を図り、特に災害時に避難所運営等に率先して携わることができる人材を養成するため、地域防災リーダー養成講座を実施する。	雨水幹線・管渠の整備 273,407 千円 二ツ杵排水区及び下之郷第三排水区の雨水管等を整備する。

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
安全・安心で自然が息づくまちづくり	<p>ポンプ場の整備</p> <p>1,083,981 千円</p> <p>平成27年度の供用開始を目指し芳野ポンプ場の建設工事を行うとともに、助七ポンプ場の負担を軽減するため調整池を整備する。</p>	<p>雨水ポンプ場の整備</p> <p>1,731,843 千円</p> <p>平成27年度の供用開始を目指し、芳野ポンプ場を整備するとともに、堀江ポンプ場及び豊田川ポンプ場の長寿命化を実施する。</p>	<p>雨水ポンプ場を整備</p> <p>1,001,568 千円</p> <p>平成28年3月の供用開始を目指し、芳野ポンプ場を整備するとともに、堀江ポンプ場及び豊田川ポンプ場の長寿命化を実施する。</p>
	<p>ポンプ場の長寿命化</p> <p>135,595 千円</p> <p>堀江ポンプ場及び豊田川ポンプ場の長寿命化に向けた事業を行う。</p>	<p>雨水幹線・管渠の整備</p> <p>228,000 千円</p> <p>二ツ杵排水区及び下之郷第三排水区の雨水管を整備する。</p>	
	<p>下水道の供用開始</p> <p>—</p> <p>平成25年3月31日より、一部地域(約150ha)で公共下水道が供用開始される。</p>		
	<p>雨水幹線・管渠の整備</p> <p>267,938 千円</p> <p>二ツ杵排水区及び下之郷第三排水区の雨水管を整備する。</p>		
健康で思いやりのあふれるまちづくり	<p>育成医療に係る給付の実施</p> <p>483 千円</p> <p>障害児の育成医療に係る総合支援医療費の支給を、県からの権限移譲により実施する。</p>	<p>臨時福祉給付金等の支給</p> <p>299,105 千円</p> <p>消費税率引上げに伴う低所得者・子育て世帯の負担を緩和するため、国・県の施策に呼応して臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金・子育て支援減税手当を支給する。</p>	<p>臨時福祉給付金等の支給</p> <p>88,500 千円</p> <p>消費税率引上げに伴う低所得者・子育て世帯の負担を緩和するため、国の施策に呼応して臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を支給する。</p>
	<p>子ども・子育て支援事業計画の策定に着手</p> <p>2,300 千円</p> <p>子ども・子育て支援事業計画の策定に向け、子ども・子育て審議会を設置するとともに、地域のニーズ調査を実施する。</p>	<p>ネギヤ保育園の増築及び空調整備等の実施</p> <p>120,427 千円</p> <p>平成27年度から、夢の森保育園を廃止し、ネギヤ保育園に統合するため、ネギヤ保育園の増築及び空調整備等を実施する。</p>	<p>西枇杷島地区新保育園の整備</p> <p>419,977 千円</p> <p>西枇杷島地区の乳児保育ニーズに対応するため、平成28年4月の供用を目指し、新保育園を整備する。</p>
	<p>西枇杷島保育園の整備</p> <p>108,042 千円</p> <p>西枇杷島保育園の給食を外部搬入方式に切替えるため給食搬入口の改修工事を行うとともに、長寿命化を図るための工事等を実施する。</p>	<p>西枇杷島地区新保育園の整備に着手</p> <p>28,856 千円</p> <p>西枇杷島地区の乳児保育ニーズに対応するため、平成28年度からの供用開始を目指し、新保育園整備に係る基本設計及び実施設計を行う。</p>	<p>新清洲保育園の耐震改修等に着手</p> <p>7,755 千円</p> <p>老朽化などが進んでいる新清洲保育園の耐震性を確保するとともに、新設保育園と同等水準の保育環境を整えるため、実施設計を行う。</p>

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
健康で思いやりのあふれるまちづくり	保育園トイレの洋式化 3,035 千円 本町保育園においてトイレの洋式化を行う。これにより全保育園でトイレの洋式化が完了する。	新川児童館の整備に着手 13,274 千円 平成28年度からの供用開始を目指し、新川児童館新築整備に係る基本設計及び実施設計を行う。	認定こども園の整備支援 96,000 千円 夢の森保育園跡地に誘致した認定こども園に対し、開設のために必要な施設整備費の一部を補助する。
	須ヶ口保育園の整備 36,806 千円 須ヶ口保育園において、経年劣化した空調機器を更新するとともに、新設保育園と同等水準とするための施設整備を行う。	2次救急医療の医療機器整備の支援 21,396 千円 尾張中部医療圏の2次救急医療機関を支援するため、済衆館病院が行う2次救急医療の医療機器整備を支援する。	小規模保育事業の実施 15,084 千円 低年齢児保育ニーズに対応するため、認可外保育所に対して認可に必要な施設整備費の一部を補助し、平成27年10月から小規模保育事業を実施する。
	子宮頸がん等ワクチン接種の無料化 168,115 千円 子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種を無料化する。	県下広域での予防接種事業の実施 140,689 千円 利便性向上のため、広域協定による県内全域（協力医療機関）での予防接種を実施するとともに、指定医療機関におけるBCGの個別接種を実施する。	病児保育事業の実施 6,697 千円 病児・病後児保育ニーズに対応するため、医療機関へ委託を行い、平成27年4月から病児・病後児保育事業を実施する。
	節目年齢大腸がん検診の受診方法拡充 10,223 千円 40・45・50・55・60歳の男女を対象にした無料の大腸がん検診について、受診率の向上を図るため、個別検診を追加する。	乳がん検診に個別検診を追加 43,756 千円 がん検診受診率向上のため、指定医療機関における乳がんの個別検診を追加するとともに、子宮頸がん検診の個別検診実施医療機関数を拡充する。	放課後児童クラブの対象学年拡大 4,929 千円 平成27年4月から小学校4年生以上を含むすべての小学生を対象に放課後児童クラブを実施する。
	養育医療に係る給付の実施 4,933 千円 未熟児の養育医療に係る医療費の支給を、県からの権限移譲により実施する。	節目年齢がん検診未受診者への受診勧奨の実施 16,673 千円 がん検診受診率向上のため、平成21～24年度に実施した乳がん・子宮頸がん無料クーポン検診の未受診者に対して、受診勧奨及び無料検診を実施する。	新川児童センターの整備 160,361 千円 平成28年4月からの供用開始を目指し、新川児童センターを整備する。
	男女共同参画プランの改訂 2,692 千円 策定後5年が経過する男女共同参画プランの中間見直しを行う。	官学連携による介護予防事業の実施 2,720 千円 市内各地区で介護予防事業を実施する自主グループを育成するため、官学連携による運動教室などを実施する。	2次救急医療の医療機器整備の支援 32,090 千円 尾張中部医療圏の2次救急医療機関を支援するため、済衆館病院が行う2次救急医療の医療機器整備を支援する。

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
健康で思いやりのあふれるまちづくり			西枇杷島第1幼稚園の改修に着手 3,651千円 保育室等に空調設備を設置し、快適な保育環境を整えるため、空調設備設置工事実施設計を行うとともに、園舎の天井材、照明器具等の耐震点検調査を実施する。
			男女共同参画推進懇話会の設置 95千円 男女共同参画社会の形成に関する施策の企画及びその推進についての意見を聴取するため、懇話会を設置する。
水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり	住宅用太陽光発電システムの補助件数拡充 10,000千円 住宅用太陽光発電システム設置費に対する補助金の交付件数を拡充(80戸⇒125戸)する。	水辺の散策路の整備 9,500千円 五条川沿いに散策路を整備する。	水辺の散策路の整備 8,000千円 五条川沿いに散策路を整備する。
	第2次食育推進計画の策定 790千円 平成26年度から平成30年度までを計画年次とする第2次食育推進計画を策定する。	都市公園施設の長寿命化の実施 41,000千円 都市公園12園において、公園施設の長寿命化及びバリアフリー化を実施する。	都市公園の整備 23,000千円 春日地区に春日学校橋西2号公園及び春日新橋西1号公園を整備する。
	農業振興地域整備計画の策定 3,600千円 本市の農業振興の基礎となる農業振興地域整備計画を策定する。		全国都市緑化あいちフェアの推進 3,000千円 都市緑化を推進するため、県が実施する全国都市緑化あいちフェアのサテライト会場をみずとぴあ庄内に整備する。
	新規就農者に対する支援の実施 1,500千円 青年就農者(45歳未満)の確保を目的とし、経営が安定するまでの間(最長5年)、新規就農者に対して補助金を交付する。		都市公園施設の長寿命化の実施 40,300千円 都市公園7園において、公園施設の長寿命化を実施する。
	水辺の散策路の整備 4,000千円 五条川沿いに散策路を整備する。		

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
水と緑に恵まれうるおいのあるまちづくり	都市緑化の推進 5,000 千円 本市の緑の基本計画を推進するため、あいち森と緑づくり税の都市緑化推進事業を活用し、緑化事業を支援する。		
	都市公園施設の長寿命化の実施 49,350 千円 都市公園7園において、公園施設の長寿命化及びバリアフリー化のための工事を行う。		
便利で快適に暮らせるまちづくり	コミュニティバスの車両更新 1,575 千円 車いす使用者に対応した車両に更新する。	幹線道路の長寿命化に向けた調査等の実施 30,000 千円 市が管理する幹線道路(1級道路)の点検を行い、修繕計画を策定する。	幹線道路の計画的な維持管理の推進 86,000 千円 点検結果を踏まえて策定した維持管理計画に基づき、幹線道路の舗装や道路附属物を計画的に修繕する。
	交通安全施設の整備 15,000 千円 通学路等の安全を確保するため、カーブミラー等の交通安全施設を整備する。	橋梁の長寿命化に向けた調査等の実施 18,651 千円 市が管理する1.5m未満の橋梁について、点検を行い、長寿命化計画を策定する。	橋梁の計画的な維持管理の推進 13,500 千円 点検結果を踏まえて策定した長寿命化修繕計画に基づき、橋梁を計画的に修繕する。
	市道芳野線自歩道の整備 24,658 千円 市道芳野線の自転車歩行者(100m)を整備する。	新川小橋の耐震化実施 72,700 千円 新川小橋の安全性を確保するため、落橋防止システムを設置するとともに、劣化部分を補修する。	新川仮橋架設期間延長に向けた協議の実施 10,000 千円 利用頻度の高い新川仮橋について、県と平成28年度までの河川占用期間を延長し、架設期間を延長するための協議を進める。
	新川小橋の長寿命化の実施 17,100 千円 新川小橋の長寿命化に向けた詳細設計を行う。	稲春橋の長寿命化に着手 657 千円 市境道路施設である稲春橋について、稲沢市と協定を締結し、点検、長寿命化計画の策定及び詳細設計を行う。	橋梁架け替えの推進 25,042 千円 県が行う河川改修事業に伴い、船舳橋及び白弓橋の架け替えに係る用地測量等を実施する。
	春日学校橋西土地区画整理事業の推進 195,000 千円 平成28年度の事業完了を目指し、春日学校橋西土地区画整理事業を推進する。	土地区画整理事業の推進 446,112 千円 次の地区の区画整理事業を推進する。 ・春日学校橋西土地区画整理事業 ・春日新橋西土地区画整理事業 ・JR清洲駅前土地区画整理事業 ・名鉄新清洲駅北土地区画整理事業	名鉄名古屋本線高架事業の推進 12,000 千円 名鉄名古屋本線高架事業を推進するため、仮線時に使用する側道の予備設計等を行う。

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
便利で快適に暮らせるまちづくり	春日新橋西土地区画整理事業の推進 15,000 千円 平成28年度の事業完了を目指し、春日新橋西土地区画整理事業を推進する。		土地区画整理事業の推進 468,007 千円 次の地区の区画整理事業を推進する。 ・春日学校橋西土地区画整理事業 ・清洲駅前土地区画整理事業 ・新清洲駅北土地区画整理事業
	J R清洲駅周辺の整備に向けた調査実施 16,279 千円 土地区画整理事業認可の取得に向け、J R清洲駅前周辺の調査を行う。		
	名鉄新清洲駅北区画整理事業の推進 268,429 千円 名鉄新清洲駅北土地区画整理事業を推進する。		
	県道名古屋祖父江線整備の推進 20,073 千円 県道名古屋祖父江線の整備推進のため、愛知県による五条川清洲橋の架け替え工事にあたり、関連する用地を取得する。		
歴史・伝統・文化・教育を大切にすまちづくり	小・中学校トイレの洋式化 291,942 千円 市内1小学校・4中学校でトイレを洋式化する。これにより全小・中学校でトイレの洋式化が完了する。	小・中学校校舎の構造体耐久性調査実施 12,865 千円 施設の長寿命化に向けて、昭和30年代に築造された棟を含む小・中学校校舎の構造体耐久性調査を実施する。	織田信長サミットの開催支援 3,800 千円 織田信長ゆかりの地を広くアピールし、歴史と文化を土台とした、魅力ある個性豊かなまちづくりを進めるため、織田信長サミットの実施主体に補助金を交付する。
	学校施設の非構造部材の耐震点検調査実施 11,340 千円 体育館（屋内運動場）の天井材、体育器具、照明器具等の耐震点検調査を実施する。	清洲中学校新グラウンドの整備 33,040 千円 下水道の供用開始にあわせて、新学校給食センターの代替施設となる清洲中学校新グラウンドの屋外便所等を整備する。	いじめ問題対策連絡協議会を設置 40 千円 いじめ防止対策基本方針に基づき、関係する機関及び団体と連携を図ることで、いじめ防止のための対策を実効的に行う。
	清洲中学校新グラウンドの整備 160,111 千円 新学校給食センターの代替施設となる清洲中学校新グラウンドを整備する。	私立幼稚園就園奨励費補助金の拡充 43,319 千円 保育所と同様に、生活保護世帯の保護者負担を無償にするとともに、第2子の保護者負担を半額にした上で所得制限を撤廃し、第3子以降についても所得制限を撤廃する。	学校施設長寿命化等計画の策定 37,700 千円 老朽化した学校施設の構造体や建築部位の劣化状況を把握するとともに、施設の維持管理上の課題を整理し、学校施設の長寿命化等計画を策定する。

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歴史・伝統・文化・教育を大切にすまちづくり	こけら経の保存処理の実施 8,509千円 平成20年度に清洲城下町遺跡調査にて出土したこけら経の保存処理を行う。	新学校給食センターの供用開始 1,176,889千円 現学校給食センターの老朽化と新しい衛生基準へ対応するため、平成26年9月から新学校給食センターを供用開始する。	小・中学校体育館の非構造部材耐震化実施 479,906千円 天井等落下防止対策をはじめとする小・中学校体育館の非構造部材耐震改修工事を実施する。
	総合型地域スポーツクラブの活動支援 3,600千円 地域住民が自主的・主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの創設及び育成の促進を図るため、支援を行う。		
	新学校給食センターの整備 688,808千円 現給食センターの老朽化と新しい衛生基準へ対応するため、平成26年9月の供用開始に向け、新学校給食センターを整備する。		
創造的にいきいきと働くことのできるまちづくり	観光PR事業の実施 9,557千円 緊急雇用創出事業基金事業を活用し、ホームページによる清洲城の情報発信などを行う。	清須市観光PR事業の実施 3,150千円 観光PR活動を行うため、武将隊の活動を断片的に継続実施するとともに、ボランティア武将隊の結成に向けた準備を行う。	中小企業者の再投資の支援 52,303千円 中小企業者が行う工場等の新增設等の再投資に要する経費に対し、企業再投資促進奨励金を交付する。
	空き店舗の有効活用の促進 1,606千円 美濃路沿いの空き店舗を利用して新規に出店する個人事業者に対し支援を行う。	大手橋の改修 9,977千円 観光のための景観保全と生活道路としての機能を維持するため、老朽化の進んだ大手橋を改修する。	ボランティア武将隊の結成 454千円 清洲城を中心とした観光振興を図るため、市民協働によるボランティア武将隊を結成する。
	「清須元気応援資金」による中小企業の活動支援 26,000千円 国の経済対策に連動し、中小企業の資金繰りを支援するため、信用保証料助成の特例措置を継続する。		
	打上げ花火への協賛金募集の実施 — 尾張西枇杷島まつりの活性化を通じ、市民相互の心の触れ合いをさらに深めるため、まつり振興会で打上げ花火への協賛金募集を行う。		

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新しい時代に対応した、参加と交流のまちづくり（市民参加と行政運営）	ホームページのリニューアル 21,525 千円 魅力ある情報を迅速かつ容易に提供できるよう、清須市のホームページをリニューアルする。	本庁舎増改築に向けた実施設計等の実施 88,135 千円 本庁舎増改築に向けて実施設計等を行う。	文書管理システムの導入推進 9,400 千円 効率的に文書の圧縮・削減を図り、本庁舎における一元管理を行うため、文書管理システムの構築に着手する。
	コンビニ納税システムの構築 24,238 千円 コンビニエンスストアでの納税が可能となるよう、平成26年4月の運用開始に向け、システムを構築する。	社会保障・税番号制度システムの構築 28,671 千円 国民一人ずつに番号を付番し、社会保障分野や税務分野において幅広く情報の連携を図るよう、平成28年1月からの運用開始に向け、システムを構築する。	固定資産台帳の整備 5,127 千円 国の統一的な基準による財務書類を作成するため、市有財産の資産価値の把握を前提とした固定資産台帳の整備を行う。
	本庁舎の増改築に着手 46,745 千円 本庁舎増改築に係る基本設計等の業務に着手する。	コンビニ収納の運用開始 2,383 千円 納税者の利便性の向上を図るため、平成26年4月から市税等のコンビニエンスストアでの納税を実施する。	防災拠点として機能できる災害に強い庁舎の整備 1,010,143 千円 市役所機能を一元化し、利便性の向上を図るとともに、東海、東南海地震にも耐えうる防災拠点施設としての機能を十分に備えた本庁舎を整備する。
	保育園統廃合の推進 2,742 千円 平成27年度に予定するネギヤ保育園と夢の森保育園の統廃合に向け、ネギヤ保育園の増築工事等に係る実施設計を行う。	新川ふれあいセンターの解体 46,246 千円 本庁舎増築事業にあわせて、老朽化が著しい新川ふれあいセンターを解体する。	第2次総合計画の策定に着手 10,886 千円 第1次総合計画が平成28年度に終了することから、平成29年度を始期とする第2次総合計画の策定に着手する。
	公共施設の大規模改修工事の実施 — 公共施設の老朽化対応とともに長寿命化を計画的に進めるため、25施設において大規模改修を実施する。	新川体育館の解体 298,000 千円 本庁舎増築事業にあわせて、老朽化が著しい新川体育館を解体する。	公共施設等総合管理計画の策定に着手 7,743 千円 公共施設等（公共建築物と土木インフラ）の全体を把握し、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うための計画策定に着手する。
		旧学校給食センターの解体 232,112 千円 新学校給食センター新設事業にあわせて、旧学校給食センターを解体する。	市制施行10周年を記念した事業の実施 6,500 千円 市制施行10周年を記念して、特別表彰及び市政記録映像の上映等を行うほか、各種事業を実施する。

施策の体系	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新しい時代に対応した、参加と交流のまちづくり（市民参加と行政運営）			番号制度導入に向けたシステム改修の実施 76,058千円 社会保障・税番号制度の実施に伴い、情報の連携が可能となるように、平成28年1月からの運用開始に向けて各種システムの改修を行う。
			個人番号カードの交付開始 29,175千円 社会保障・税番号制度の実施に伴い、平成28年1月から、希望者に対して個人番号カードを交付する。